

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 北陸財務局長

【提出日】 平成28年11月14日

【四半期会計期間】 第116期第2四半期(自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日)

【会社名】 株式会社石川製作所

【英訳名】 Ishikawa Seisakusho, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 小長谷 育教

【本店の所在の場所】 石川県白山市福留町200番地

【電話番号】 (076)277-1411 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 企画管理部門長 森近 慶一

【最寄りの連絡場所】 石川県白山市福留町200番地

【電話番号】 (076)277-1411 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 企画管理部門長 森近 慶一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第115期 第2四半期 連結累計期間	第116期 第2四半期 連結累計期間	第115期
会計期間	自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
売上高 (百万円)	3,116	2,515	8,754
経常利益又は経常損失() (百万円)	173	127	74
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する 四半期純損失() (百万円)	170	136	60
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	142	135	6
純資産額 (百万円)	2,334	2,335	2,470
総資産額 (百万円)	8,484	8,992	7,128
1株当たり当期純利益金額又は四半 期純損失金額() (円)	26.71	21.34	9.48
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	27.5	26.0	34.7
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	723	1,804	827
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	104	68	176
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	766	1,879	635
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	272	355	348

回次	第115期 第2四半期 連結会計期間	第116期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日
1株当たり四半期純損失金額() (円)	7.82	8.06

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
4. 当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、第115期の期首に当該株式併合が行われたものと仮定して、1株当たり当期純利益金額又は四半期純損失金額を算定しております。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び連結子会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、連結子会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

該当事項はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調が続いておりますが、英国のEU離脱問題など海外情勢の影響により円高が急速に進行するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の下で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の受注高は28億83百万円(前年同期比30.7%増)となり、売上高は25億15百万円(前年同期比19.3%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

紙工機械

受注高は13億72百万円(前年同期比45.6%増)、売上高は10億60百万円(前年同期比24.6%増)となりました。

受託生産

受注高は10億14百万円(前年同期比26.3%増)、売上高は9億9百万円(前年同期比27.3%増)となりました。

防衛機器

受注高は1億91百万円(前年同期比17.0%減)、売上高は3億円(前年同期比77.9%減)となりました。

その他

受注高は3億5百万円(前年同期比33.0%増)、売上高は2億43百万円(前年同期比29.4%増)となりました。

損益面におきましては、前年同期に比べ売上高が減少したものの、原価率が改善したことなどにより、営業損失は1億22百万円(前年同期は営業損失1億61百万円)、経常損失は1億27百万円(前年同期は経常損失1億73百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億36百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億70百万円)となりました。

(2) 財政状態の分析

(イ) 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ19億46百万円(43.7%)増加し、63億97百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が71百万円減少したものの、当連結会計年度の売上引当のためにたな卸資産が19億16百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ82百万円(3.1%)減少し、25億95百万円となりました。これは主に減価償却費の計上等により有形固定資産が47百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ18億63百万円(26.1%)増加し、89億92百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ17億70百万円(50.6%)増加し、52億68百万円となりました。これは主に短期借入金が16億35百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2億28百万円(19.7%)増加し、13億89百万円となりました。これは主に長期借入金が増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ19億98百万円(42.9%)増加し、66億57百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ1億35百万円(5.5%)減少し、23億35百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失1億36百万円の計上によります。

また、当社は、平成28年8月1日付で資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに剰余金の処分による欠損填補を行いました。この結果、純資産合計に変動はありませんが、資本金が3,041百万円、資本剰余金が3,611百万円それぞれ減少し、利益剰余金が6,653百万円増加しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ6百万円増加(前年同四半期は60百万円の減少)し、3億55百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は18億4百万円(前年同四半期は7億23百万円の減少)となりました。これは主に仕入債務の増加額2億63百万円により資金の増加となったものの、たな卸資産の増加額19億16百万円により資金の減少となったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は68百万円(前年同四半期は1億4百万円の減少)となりました。これは主に固定資産の取得による支出71百万円により資金の減少となったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は18億79百万円(前年同四半期は7億66百万円の増加)となりました。これは主に短期借入金の純増加額16億35百万円並びに長期借入れによる収入3億円により資金の増加となったことによります。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発費の総額は195,308千円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	110,000,000
計	110,000,000

(注) 平成28年6月22日開催の第115回定時株主総会の決議に基づき、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。この結果、提出日現在の発行可能株式総数は11,000,000株となっております。

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	63,859,720	6,385,972	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	63,859,720	6,385,972		

(注) 平成28年6月22日開催の第115回定時株主総会の決議に基づき、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行い、単元株式数を1,000株から100株に変更する定款変更を行っております。この結果、提出日現在の発行済株式数は57,473,748株減少し、6,385,972株となっております。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年8月1日		63,859	3,041,846	2,000,000	3,648,121	

(注) 1. 平成28年6月22日開催の第115回定時株主総会の決議に基づき、平成28年8月1日付で会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づく資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行い欠損填補を行っております。

2. 平成28年6月22日開催の第115回定時株主総会の決議に基づき、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。この結果、提出日現在の発行済株式総数は57,473千株減少し、6,385千株となっております。

(6) 【大株主の状況】

平成28年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
レンゴー株式会社	大阪府大阪市北区中之島2丁目2番7号	12,772	20.00
日本生命保険相互会社	大阪府大阪市中央区今橋3丁目5番12号	1,964	3.08
明治安田生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内2丁目1番1号	1,919	3.01
石川フレンド会	石川県白山市福留町200番地	1,841	2.88
北日本紡績株式会社	石川県白山市福留町201番地1	1,451	2.27
直山 泰	石川県金沢市	926	1.45
伊藤忠商事株式会社	東京都港区北青山2丁目5番1号	650	1.02
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	623	0.98
東京海上日動火災保険株式会社	東京都千代田区丸の内1丁目2番1号	600	0.94
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口1)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	561	0.88
計		23,310	36.50

(注) 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。

日本マスタートラスト信託銀行株式会社 623千株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 561千株

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 63,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 63,638,000	63,638	
単元未満株式	普通株式 158,720		1単元(1,000株)未満の株式
発行済株式総数	63,859,720		
総株主の議決権		63,638	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」の欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が2,000株(議決権2個)含まれております。

2 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式929株が含まれています。

【自己株式等】

平成28年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社石川製作所	石川県白山市福留町200番地	63,000		63,000	0.10
計		63,000		63,000	0.10

2 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、太陽有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	348,495	355,213
受取手形及び売掛金	1,883,801	1,812,631
たな卸資産	1 2,136,034	1 4,052,126
その他	82,729	177,364
貸倒引当金	200	200
流動資産合計	4,450,861	6,397,136
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	842,785	828,729
その他（純額）	989,595	956,001
有形固定資産合計	1,832,380	1,784,730
無形固定資産	42,442	35,590
投資その他の資産		
投資有価証券	662,376	664,108
その他	147,168	117,785
貸倒引当金	6,270	6,870
投資その他の資産合計	803,274	775,024
固定資産合計	2,678,098	2,595,345
資産合計	7,128,959	8,992,482
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,195,239	2,411,840
短期借入金	823,600	2,459,300
1年内返済予定の長期借入金	60,000	90,000
賞与引当金	32,800	31,200
環境対策引当金	3,000	3,000
その他	383,167	272,820
流動負債合計	3,497,807	5,268,160
固定負債		
長期借入金	500,000	737,500
退職給付に係る負債	519,206	532,970
その他	141,452	118,598
固定負債合計	1,160,658	1,389,069
負債合計	4,658,466	6,657,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,041,846	2,000,000
資本剰余金	3,648,121	36,301
利益剰余金	6,329,448	188,070
自己株式	7,374	7,374
株主資本合計	2,353,145	2,216,997
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,347	118,255
その他の包括利益累計額合計	117,347	118,255
純資産合計	2,470,493	2,335,252
負債純資産合計	7,128,959	8,992,482

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,116,500	2,515,005
売上原価	2,835,931	2,231,066
売上総利益	280,568	283,939
販売費及び一般管理費	1 441,731	1 406,608
営業損失()	161,162	122,669
営業外収益		
受取利息	159	109
受取配当金	8,889	9,802
その他	2,902	3,404
営業外収益合計	11,951	13,316
営業外費用		
支払利息	17,245	11,483
その他	7,137	6,885
営業外費用合計	24,383	18,369
経常損失()	173,594	127,722
特別利益		
投資有価証券売却益	11,677	
補助金収入	9,947	
特別利益合計	21,624	
特別損失		
固定資産処分損	4,940	1,255
貸倒引当金繰入額		600
特別損失合計	4,940	1,855
税金等調整前四半期純損失()	156,910	129,577
法人税、住民税及び事業税	16,730	18,082
法人税等調整額	3,217	11,512
法人税等合計	13,512	6,570
四半期純損失()	170,422	136,147
親会社株主に帰属する四半期純損失()	170,422	136,147

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失()	170,422	136,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,601	907
その他の包括利益合計	27,601	907
四半期包括利益	142,821	135,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,821	135,240
非支配株主に係る四半期包括利益		

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	156,910	129,577
減価償却費	84,174	95,785
貸倒引当金の増減額(は減少)		600
賞与引当金の増減額(は減少)	20,200	1,600
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	16,598	13,764
受取利息及び受取配当金	9,049	9,912
支払利息	17,245	11,483
投資有価証券売却損益(は益)	11,677	
固定資産処分損益(は益)	4,940	1,255
売上債権の増減額(は増加)	164,937	7,739
たな卸資産の増減額(は増加)	1,030,307	1,916,093
仕入債務の増減額(は減少)	615,076	263,789
未収消費税等の増減額(は増加)	106,835	168,283
その他	25,122	43,848
小計	696,360	1,787,202
利息及び配当金の受取額	9,049	9,912
利息の支払額	16,704	13,419
法人税等の支払額	18,991	13,960
営業活動によるキャッシュ・フロー	723,006	1,804,669
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	126,477	71,446
投資有価証券の取得による支出	420	426
投資有価証券の売却による収入	21,041	
貸付金の回収による収入	1,450	3,829
投資活動によるキャッシュ・フロー	104,406	68,043
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	286,100	1,635,700
長期借入れによる収入	600,000	300,000
長期借入金の返済による支出	99,000	32,500
リース債務の返済による支出	20,317	23,770
自己株式の取得による支出	79	
財務活動によるキャッシュ・フロー	766,704	1,879,430
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	60,708	6,718
現金及び現金同等物の期首残高	333,273	348,495
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 272,565	1 355,213

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更等)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	
(会計方針の変更)	法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。 この結果、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ26千円減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日至平成28年9月30日)	
	「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
仕掛品	1,762,681千円	3,642,808千円
原材料及び貯蔵品	373,352 "	409,318 "

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
給料及び手当	116,695千円	120,871千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
現金及び預金	272,565千円	355,213千円
現金及び現金同等物	272,565千円	355,213千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1 配当金支払額

該当事項はありません。

2 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成28年6月22日開催の定時株主総会の決議により、平成28年8月1日付で会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づく資本金、資本準備金及び利益準備金の額の減少並びに会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行い、欠損填補を行いました。

この結果、資本金が3,041,846千円、資本準備金が3,648,121千円、利益準備金が744,948千円、別途積立金が830,000千円減少し、その他資本剰余金が36,301千円、繰越利益剰余金が8,228,614千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	紙工機械	受託生産	防衛機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	850,976	714,695	1,362,333	2,928,004	188,496	3,116,500
セグメント間の内部売上高 又は振替高					20,400	20,400
計	850,976	714,695	1,362,333	2,928,004	208,896	3,136,900
セグメント利益又は損失()	79,906	50,865	11,650	17,391	29,256	11,865

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないセグメントであり、繊維機械及び電子部品製造用設備機械等の事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	17,391
「その他」の区分の利益	29,256
セグメント間取引消去	20,400
全社費用(注)	152,627
四半期連結損益計算書の営業損失()	161,162

(注) 全社費用は、当社グループの管理部門に係る費用であります。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	紙工機械	受託生産	防衛機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,060,656	909,581	300,883	2,271,120	243,885	2,515,005
セグメント間の内部売上高 又は振替高					21,444	21,444
計	1,060,656	909,581	300,883	2,271,120	265,329	2,536,449
セグメント利益又は損失()	23,789	71,459	62,788	15,118	66,942	51,824

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないセグメントであり、繊維機械及び電子部品製造用設備機械等の事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	15,118
「その他」の区分の利益	66,942
セグメント間取引消去	21,444
全社費用(注)	153,049
四半期連結損益計算書の営業損失()	122,669

(注) 全社費用は、当社グループの管理部門に係る費用であります。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

当社グループが所有する有価証券は、企業集団の事業の運営において重要なものではありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額()	26円71銭	21円34銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純損失金額()(千円)	170,422	136,147
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る 親会社株主に帰属する四半期純損失金額()(千円)	170,422	136,147
普通株式の期中平均株式数(株)	6,379,790	6,379,579

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたものと仮定して、1株当たり四半期純損失金額を算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月14日

株式会社石川製作所
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	山本 栄一
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	石原 鉄也
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	沖 聡

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社石川製作所の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社石川製作所及び連結子会社の平成28年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。